

授業13-3 事業計画書①			
ねらい	事業計画書の作成を通して、アイデアを具体化し、実現可能性を見極めるとともに他者に自分のアイデアを伝えるための材料とさせる。	教材	ワークシート 1 枚

展開時間	指導内容	留意事項
導入 5分	1 前時の振り返り	
	・ 収支計画の作成を通して事業にかかる費用を把握し、利益が出せるかどうか検討させる。	
展開 1 5分	2 [ワーク①]事業概案を記入しよう。 ・ 事業計画書についての説明を行う。 事業計画書の各項目について「事例ビジネス」をもとに説明する。 (1)ビジネス名 (単元9-1ワーク①参考) (2)ビジネス概要 (単元9-1ワーク①参考) (3)提供する商品・サービス (9-1ワーク①参考)	・ 9 - 1 以降のワークやビジネスモデルを参考に記入させる。 ※ワークごとに時間を区切っているが、目安のため生徒の状況に応じてワーク①～⑥までを通して行っても良い。
展開 2 10分	3 [ワーク②]ビジョンとミッションを記入しよう。 (1)ビジョン (創造する未来像) (2)ミッション (事業の使命)	
	4 [ワーク③]顧客の課題と解決方法を記入しよう。 (1)課題 (単元10-2ワーク①参考) (2)解決方法 (単元10-3ワーク①参考)	
展開 4 5分	5 [ワーク④]ターゲット顧客と市場分析を記入しよう。 (1)ターゲット顧客 (単元10-2ワーク②参考) (2)市場分析 (単元11-4ワーク①～③参考)	
	6 [ワーク⑤]商品・サービスの特徴と独自性を記入しよう。 (1)特徴 (単元10-2ワーク③参考) (2)独自性 (単元10-3ワーク②参考)	
展開 6 15分	7 [ワーク⑥]ビジネスモデルを記入しよう。 (1)ビジネスモデル (スライド10 ビジネスモデル参照)	